

# 株式会社リバティサービス

## デジタル技術の開発の活用及びDX推進の取組状況

### デジタル技術が社会や自社の競争にどのような影響を及ぼすか

デジタル技術は自社の競争において、効率化、品質向上、コスト削減、新たなビジネスチャンスの創出などの利点をもたらす影響があります。一方で、技術の導入やデジタル化への移行をおこなうため、人材の獲得や教育、セキュリティ対策などの課題に取り組む必要があります。

### 経営ビジョン

顧客に対して高品質な建築物を提供し、安心と満足を得ることを目指します。

### ビジネスモデル

最新の技術やデジタルツールを活用し、建設プロセスの効率化や品質向上に取り組みます。

### 経営ビジョン・ビジネスモデルを実現するための戦略（DX人材育成含む）

1. 技術革新とデジタル化の推進: 最新の建設技術やデジタルツールを積極的に導入し、建設プロセスの効率化と品質向上を図ります。プロジェクト管理ツールを使用することで、設計・施工・管理の一体化や情報のリアルタイム共有が可能となります。これにより、作業効率の改善、ミスの削減、調整の簡素化などを実現します。
2. 品質管理の徹底: 建築物の品質向上を重視し、徹底した品質管理体制を継続します。品質基準の確立、品質検査の強化、品質改善活動の推進などを行い、高品質な建築物の提供を実現します。
3. チームの能力向上と教育: 社内の従業員の能力向上と教育に注力します。専門的な技術トレーニングやリーダーシップ開発プログラムなどを提供し、従業員のスキルと能力を高めます。また、業界のトレンドや技術の進歩に対応するために、継続的な学習と情報共有の文化を醸成します。
4. 顧客との継続的なコミュニケーション: 顧客のニーズや要求を正確に理解し、継続的なコミュニケーションを通じて顧客との信頼関係を築きます。顧客のフィードバックを収集し、建設プロジェクトの進行中や完了後に顧客満足度の測定を行い、改善点を特定します。
5. サプライチェーンの最適化: サプライチェーンを最適化することで、素材の調達や物流の効率を向上させます。優れたパートナーとの連携や協力関係の構築を通じて、品質と納期の管理を強化します。